

サカタニ・友の会

2005年・第4号・Vol. 69

# とんからりん

2005年3月8日・集・西・楽 (株) サカタニ

075-561-7974 fax 075-561-6710

ファミリーマート・サカタニ京阪七条店・075-561-0162

ホームページ・URL <http://www.sosake.jp>

会員の皆さまに。4月から第3日曜定例です

## 朝粥食べておシャベリ会

4月17日(日)9時スタート・終了10時30分  
時間を遅くします9時20分以後は入れません  
参加費 200円(会員さん)300円(会員以外)  
必ず前日までにご予約をお願いします。

集・西・楽 (株) サカタニ

ファミリーマートサカタニ京阪七条店

メール・E-mail [info@soasake.jp](mailto:info@soasake.jp)

### 集西楽サカタニ開店一周年 (4月2日)

4月1日～3日迄特売です。折込みチラシをご覧ください!

手探りでヤツとこさ!  
集西楽サカタニ1歳!  
更なるお引き立てを

この2年ほど当社の最大の売上部門コンビニの競合店が出来て対策に懸命でした。その間「べじべじ」事業から撤退、老人の老人による事業としていた立飲み酒場「あ(アチヨボ)」閉店、そして「友の会」のサービスを低下させ皆様に大変ご迷惑をお掛けしました。

先ずお詫びします。

その間の不勉強から「友の会会員様」数は激減、一時は5分の1以下になりました。昨年4月2日2階を改造し「集・西・楽サカタニ」と名付けた3部門をスタートしました。集(シュウ)は「ファミマ」のイートイン&ギャラリー。西(ユウ)は酒と食品専門店。楽(ラク)はイベント会場貸しホール。です。

酒は祖父の代から90年、私自身も

酒業界で51年過ごしていますが他の部門はズブの素人です。戸惑い手探りで進むしか有りませんでした。フリーマーケット、落語会、試飲会、ライブなどを重ねながら1年経過して、少し明かりが見えて来たような感触です。「友の会」会員数が全盛期の40%近くまで戻りました。どうやら「初心者マーク」を外してアクセルを踏み込める状況と思っています。とは言え、今は酒屋もコンビニも大変競争時代で厳しく、閉店、移転、倒産などが続出しています。他のご商売も弱肉強食の状況で商店が消えている傾向は変わりません。この状態が続くと、町全体がさびれて、結果としてお客様が困ることになるでしょう。

私は「店」がそこにあり続けることがお客様への最大の責任だと思いつつ仕事を続けて来ましたが、最近趣味が商売と言う人でしたが、最近イベントに関わることもあり、音楽や絵画、書や写真など見聞き愉むことも有ります。

品揃えでは百貨店に、値段では安売

スーパーに敵いません。

只、何時も友の会会員の皆様と同じ所において喜び悲しみを共に出来ることを力に進んで参ります。

そんな気持ちを自分で確認する気持ちを込めて「集西楽サカタニ」の特売を企画しました。

特売名も昭和48年から12年間続けていた「ワンツウスリーセール」としました。ご利用下さい。これからも地域とおきゃくさまに役立つ店を目指して!人と人、人と店ふれ合いの中に店はある!を常に心にかけて歩み進みます。

先月、友の会会員証更新のご案内を差し上げました。まだ**未更新のかたは4月中にお願いします。**

既に更新くださった方々是非御知り合いの方をお誘い下さい。

今回のチラシの酒類特売品は1階2階とも準備しています。ファミマでも同価格です。

ファミマカードの入会申込書も同封しました。使うたびにお得なカードです。これにもご入会下さい。未成年用もあります。ご家族でご入会をお待ちしています。

サカタニ友の会の

お約束

年会費 1200円(4月～翌年3月)年途中も会費は同じ

入会時・年度内末に500円買物券各一枚・本年9月まで毎月50円買物券2枚進呈。

お買物(2Fのみ)100円=1ポイント(配達の方は月2000円以上お買上200円)

300ポイントで300円サービス券をお渡します。

「催し」「特売」案内「ポイント割増セール」もします。

「試飲会・試食会」「蔵見学」の優先案内を致します。

情報誌「とんからりん」を9月までは毎月、以後は隔月に1度お届けします。

会員様への配達、商品の充実に努めます。

未成年の方、ご同業の方、当社の事情で入会をお断りする場合も有ります。

本年度会員カード切替中です。4月末までに再入会をお願い致します

### ヨシちゃんのヒトリゴト

### おとなしく・お人よしの 爺ちゃん婆ちゃん達

昨年末に健康保険高齢者受給者証が郵送できました。治療費や薬代の一部負担金の割合が1割になると書いて有ります。

若い気でいるのにもうこんなものが来る歳かと思いながら裏をみると「不正に使用すると刑法による詐欺罪として懲役の処分を受けます」怖い注意が書いてある。

私たちなら「不正に使わないで下さい」としか書かないけど、やっぱりお役所や「堅い事」懲役までかくとはと感心しました。折角のご好意ですが何か嫌な気分になりました。それでもそれからは治療・薬代は、前の半額にはなりましたから有り難い事です。喜んだのは束の間、今も払っている社会保険料、老人介護保険料が4月から上がり、市バスなどの優待券も有料になるとか、恐らく再来年には、今の調子なら消費税は10%位になりそう。貰う年金は恐らく増えマヘンで～。

私、昔からギョウサン銀行さんから借金してました。(今もまだ有りますが)当時の借入利息は7%台。預けている定期預金は5.5%の利子でした。(銀行の収入は2%)預金が1億円あれば年550万ウレシイと希望を持って貯めようと頑張った人も多はず。

今、銀行の貸出は3%前後、定期預金利子は0.03%~0.06%・(銀行の収入は2.7%)です。仮に1億円定期が有っても孫のお年玉で～。

昔と同じ額には100年近く掛かる勘定。何ぼ平均寿命が延びてもチョット取り戻しは無理でんなあ。

今の老人達がコツコツ、チビチビ、ケチケチ、と貯めた預金の、入るはずの利子は、桁が大き過ぎて私には判りませんが10年で500兆円にはなるでしょう。損を一番したのは、お年寄り、さて誰が得をしたのか?何所へ消えたんか?は考えたら直

ぐ分かることや!!

こんなことが有ったら室町時代なら「土蔵酒蔵打ち壊し」江戸時代なら「百姓一揆」大正時代なら「米騒動」昭和20年代なら「大抗議デモ」が起こっただろうが、今は至極平和な日本です。

おとなしい、お人よしい良い爺さん婆さんばかりでは、盗人詐欺師ペン師が好き気ままに大道を歩きます。近頃の色々と変な事件や考えられない異常な事件が続き多発してきます。おとなしい、お人よしだけでは日本の将来はどうなることやらと昼寝も出来ん・・・そんな言うてもドウにもならんのが聞こえるみたい。ヒトリゴトで終わろう。

### 第3回朝粥を食べて おシャベリ会と 京都専売病院副院長 梶田出先生の講演会

3月13日第3回朝粥食べておシャベリ会を開催した。当店が販売している奥吉野森本茶舗の天日乾燥、無農薬晩番茶と何時もご協力戴いている「イビ米店」自慢の福井産コシヒカリでつくり上げた「茶粥」と、赤尾屋さんのお漬物を食べながら始った。有り難い事にイビさんや友の会の森山さんからは手作りの塩昆布等の差入れも戴き、また準備から終了までお手伝いを賜った。ご参加数は30を越えた。

前に開いた経験で比較的「お粥」などをつくる段取りは身に付いたが、参加人数が判らずつくる「量」の判断の困った。ご苦労して米造りされたイビさんの「コシヒカリ」のお粥は残さず食べるのが礼儀。無駄なく必要なだけ造ろうと思うからである。

テスト段階だから仕方がないと思うが、何時までも「ご協力」に甘えることは出来ないの、5回目からは必ずご予約を頂く形にするべきだと思った。

今回は無かったが、すーと参加してお粥を食べて黙って帰る人が2人

### ナゾナゾ? 2 正解

**3月20日締切り応募なし!**  
奥の細道で有名な松尾芭蕉さ、小林一茶さん、正岡子規さんが、あの世で「鼎談」していました。最近の日本では3人纏めて評判が悪くなったとボヤクことしとしきり。

さて何故でしょう

回答・「ハイカイ(徘徊)」

芭蕉、一茶、子規の三人は俳人。俳句=俳諧。ナゾナゾ2回で応募者お一人と言う

テイタラクにつき以後中止。

いた。勿論100円は頂いていた様だが常識がない。アンケートの協力もないし何所の誰か知らないけれど「月光仮面」程良いことをして呉れそうにもない人だった。

そして、元々の目標は「お粥」を食べることより、参加した方々の「話の輪」づくりが出来ればとの気持ちでの企画だから「食べる」だけの会にはしたくないと思うのである。

10時から奥の「楽々ホール」で京都専売病院副院長梶田出先生に「健康になる体操の話」と題した講演を戴いた。日曜日の休日なのにボランティアで、映像器具までご持参「スクリーン」に資料を写しながら健康に役立つお話を下さった。

約40人余のご参加だったが、中には熱心にメモを取っている方も有った。判りやすく明るいお話し振りに笑い声も起こった。

後で先生に聞くと参加者の半分程度は「先生」に診て貰った方だったようだ。ヒョットしたら先生は、髭のないこの地域の「赤ひげ先生」になるお方ではなかるうか。キツとそうだろう。

私は毎朝起きて直ぐ20分以上体操をしていたが、起きて直ぐは控える方が良いと聞いた。

まだ百までもう29年有るので、体操時間を直ぐに変更した。

ご参加の方から又こんな企画をとの声がある。期待にお応えしたいと思う。**梶田先生に感謝感謝と拍手!**

**ヨシちゃん真っ青**

2pのヨシちゃんのヒトリゴトをワープロで打ち終え「アマゾン」でコピータイムをとった。何気なく毎日新聞の朝刊を見て驚いた。ヒトリゴトで私が書いた趣旨を具体的な易しい表現で掲載されていたからです。今更ヒトリゴトを削除も出来ないので全文をそのまま転載しました。私の様に理屈ばくなく、そして肝心なことがキッチリかかれてた文を見て、ヨシちゃんは真っ青になっているのです。恥ずかしい!

毎日新聞3月27日朝刊・14Pより原文のまま転載しました。

**女の気持ち**

**24円の重み**

兵庫県姫路市  
朝見 房子 62歳主婦

29年前、二男に2階建ての家がほしいとねだられ、古家の横にプレハブ家を新築した。当時、公庫は抽選で、おしくもまれてしまった。基礎工事に入っていたので、仕方なく銀行で借りたら、利息が9・8%だった。長女は奨学金で看護学校を出た

が、長男と二男は下宿から私学に通った。家のローンに教育費、当時のやりくり暮らしは、今も忘れない。その後、夫の定年退職で年金生活に入って久しい。少しでも貯めようとしても、10万円の1年定期の利子は0・3%で30円、ここから税金を20%分引かれるので残りは24円である。畑仕事に精を出すものの、職を持たぬ私は、この24円を基準に計算するのが習慣になってしまバス停を三つ歩けば30円の節約。サービス券持参で1割引がある月曜のスーパーの買物は、平均で150円安くなる。これは60万円分の利息になる。

年金は2月支給分から所得税が引かれていた。高齢化する一方、小子化も進むと思えば、やむを得ないかもしれないが……。

配偶者特別控除も一部廃止、そのうち消費税もアップするに違いない。加えて、国そのものが借金まみれだ。生きている限り、負担は増え続けるだろう。

だが、今こそ主婦感覚で、したたかに、しなやかに、せちがらい世を生き抜こう。

スマトラ沖地震・津波被災者支援

**駅伝ライブ**

主催 駅伝ライブ実行委員会

4月3日(日)

12時30分から～

出演～ジャズ・～フォーク・～ポップス・～チンドンくらぶ・～尺八・～等など

各ジャンルのミュージシャン

15ユニットが参加

駅伝のようにつなぎながら演奏します

終了は夜9時

参加協力金・500円

ご協力ください!!!

収益金は日赤を通じスマトラ支援寄付金といたします。

協力・NPO法人音の風、かなで屋 沖縄音楽なあ、

**佐竹保雄・SL 写真展**

おじいちゃんのSLアルバム出版記念

～4月10日まで

時・10時30分 21時まで

鑑賞無料・アルバム本販売

○集re 喫茶ルーム

**嵯峨根邦雄展**

油性水性マーカーによる絵画「花の風展」

○4月12日～5月12日まで

時・10時30分 18時まで

・鑑賞無料・

○集re 喫茶ルーム

4月23日(土)  
フォークコンサート・  
楽々ホール貸切

お知らせ 4月の「催事」など

第三回こころ坂・

**楽々落語会**

4月1日・午後6時半開場

・午後7時開演

前売券 1500 当日 1800 円

演者 演目

桂二乗・・・「つる」

月亭八天・「佐々木裁き」

桂米二・・・「三枚起請」

**音の風 音楽茶会**

日・4月24日(日)

時間 19時30分～

会費・500円 1ドリンク付

○集re 喫茶ルーム

**朝粥食べておしゃべり会**

4月17日(日)開催

(必ずご予約下さい)

朝9時～10時30分

会費・300円

(友の会会員様200円)

集re 喫茶ルーム

4月から月1度・

第3日曜日開催

時間も遅くしました

ので9時20分以後

は入場出来ません。

ご予約の締切りは前

日午前中にお願ひし

ます。561-7974迄

楽々ホールは貸ホール  
お気軽にご相談下さい

## 地図カンバン物語

旧貞教校と当社の氏神さん

ひよっさん

## 第7話・日吉さんあたり

新日吉(いまひえ)神社

東山七条から京女に至る坂を戦後の何時頃からか女坂と人が言うようになった。坂道の南側は喫茶店や食堂、本屋さんが軒を連ねて学生達で、はなやかに賑わっている。その途中右手(南側)の林に石畳道があり『新日吉神社』の山門がある。

サカタニの所在地は日吉町で当然新日吉神社の氏子であり、旧貞教校もそうであって、戦時中祭礼日は休校。翌日は「葵祭り」京都市内の学校は休み、連休で大喜びしたものである。最近は何処の神社・お宮さんも祭礼は「日曜日」が多い。日曜日でない御輿の担ぐ人、行列の人が少なくなったので「神さん」の方が人間の都合に合わされた様で『新日吉神社=ヒヨッサン』も春の大祭礼は5月14日だったのが第2日曜日に変更されている。祭礼は正午からで、神幸祭は平安時代宮中で行われていた「小五月=こさつきのまつり」が再興されたもの、大鳥居前で日吉馬場御供の儀が執り行われ、鳳輦(ほうげん)の前で妙法院門跡僧侶による法楽【写真1】がなされる。明治時代の神仏分離令以後ではそんな珍しい仕来たりが残るのは、比叡山と新日吉神社との深い関係があるからだろう。

新日吉神社は永暦元年(1160)後白河上皇が住まわれた三十三間堂近くの「法住寺」に創建され後、現在地に移転されたと言う。

正式には「いまひえ神社」と読み、滋賀県坂本「日吉山王神社」に祭られている神様を迎えて祀られ共々「比叡山=延暦寺」と関係があること。社殿前には狛犬の代りに「猿【写真2】」が金網の中に閉じ込められたように座っている。「日吉山王神社」の神使い「マサル」で漢字では「真猿」と書き、それで鎮座しているのだろう。昔は山門の脇に「生きた猿」がいたと記憶する。今熊野にある「新熊野神社」も熊野

の祭神を祀り同年の創建され、祭神も共に「スサノオノ命と後白河上皇」であるから、平安時代は日吉信仰、熊野信仰が篤く、後白河上皇も同様だったと思われる。

今、大河テレビ「義経」で平幹二郎が演じる後白河上皇が平家源氏を巧みに操る姿を見ると、熊野、比叡の神を同時に祀る上皇のしたたかさを感じる。大河テレビ「義経」で平清盛の長男重盛が住んだと言われる小松殿庭跡が京都専売病院の庭園【積翠園】だとの説もある。

## 「ハナ物語」

酒谷佳子

お彼岸の昼下がり、膨らみ始めた桜の蕾の下、清水から円山公園を歩いた。一挙に暖かくなった陽気のせいで、人であふれ、くつろぐ人々の間を、ときおりの風が吹きぬけていく。あたりが一瞬かすんだように白くなり、誰かが大きなくしゃみをした。ふぁーくしょん、こらあかんわ。見ると、大きなマスクをかけている。その人だけでなく、同じようにマスクをかけた人があちこちに目立つ。ひと昔前のお花見や散策には決して見られない光景だ。

今年の花粉は昨年の30倍だそうで、ニュースで空を真っ白にして飛んでいく花粉が映し出されると、それだけで鼻がむずむずしてくる。私の子どもの頃、冬場に凍をたらしめている子どもはいっぱいたが、春先のマスクは見かけなかった。花粉症は中年以降に免疫力の低下とともに突然発症するといわれていたが、最近では若者から2歳の子どものまで発症しているらしい。中年なら諦めもつくが、赤ん坊はこれから何十年も毎年花粉と戦わなければならぬのだと思うと、何とでも可

「六波羅」は「平家の本陣」今後も東山は「義経」で話題になるだろう。

店のある場所は、稲荷祭、藤森祭、日吉祭りの境界でどのお祭りの「御神輿行列」が通る。過っては日吉祭りの行列に袴をつけて加わったこともある。今は東山区全体が高齢化で子供が減り、小学校も修道貞教の2校が併合された。日吉祭の時、神社前や豊国神社前にでる「夜店」の賑わいもなくなってしまった。時の流れとは言え少し淋しい気分になる。

哀想である。子どもたちの体質が変わったのか、環境ホルモンやオゾン層の変化か、両方の相乗作用かは分からないが、愚かな人々が人為的な殺戮を繰り返している間に、人類は逃げようにも逃げられない、天然の添加物によって身体を破壊されているのだ。(だから戦争なんかしている場合じゃない)

花は心を癒し、なごませ、生命希望を感じさせてくれる生物である。なぜ人類と仲睦まじく共存できないか。中国では老眼の事を「花眼」というそうである。花を見つめるに丁度良い距離だそうで、それなら花の香りを嗅ぐのに丁度良い距離「花鼻」はあるのだろうか。

今年の花粉は酷い。

20数年来お付き合いの花粉症、昨年ヤツと縁切りができたと思っていたのに「編集者=ヨシちゃん」今、涙眼で、鼻の穴にティッシュを丸め押し込んで「ワープロ」打っている。あわれな姿は見られたものやオヘン。5月晴れよ早く来てと念じるしかない。!